<「市からコミュニティへの協力依頼の見直し」に係る平成22年度の取り組み>

1 前回推進委員会(H22, 11, 29) までの経緯

- 〇 平成 21 年度から見直しに本格着手し、「福岡市『コミュニティとの共働』推進本部」を中心に全庁的な見直しを推進してきたが、十分な取り組みがなされていなかった。
- 〇 そこで、推進本部会議(6月8日)の中で取り組み方針を改めて確認し、全局・区・室において、再度、検討作業を実施した(7~11月)。

〈再検討に係る集計結果概況〉※前回推進委員会で報告

見直しの方向	協力依頼の件数 (20~2		1年度に依頼したもの。終了事業を除く)		
元直 しりが同	21 年度期末		22 年度中間期		
(1) 協力依頼を廃止	23件(3.1%)		260件(34.2%)[142項目]		
① 廃止	9件(1.2%)		29 件(3.8%)		
② 情報提供・提案に変更	14件(1.9%)	١,	231 件(30.4%)		
(2) 引き続き依頼	572件(78.2%)	$ \Box\rangle$	462件(60.7%)[190項目]		
① 現在の内容で引き続き依頼	481件(65.8%)		371 件(48.8%)		
② 内容等を改善	91件(12.4%)		91件(11.9%)		
(3) 引き続き検討中	137件(18.7%)		39件(5.1%)[31項目]		
計	732件(100%)		761件(100%)[325項目]		

※件数と項目の集計

同じ依頼が複数の区で 実施されている場合、 〇件・1項目として集計 している

例) 公民館だよりの配布 : 7件[1項目]

◆参考:福岡市コミュニティ施策推進委員会(11月29日)からの意見

- ・「廃止することが住民サービスの低下につながらないか」と逆に心配してしまうものもある。 状況に応じ、適宜、検討結果の見直しを行うことも必要である。
- ・区によって「廃止」「引き続き依頼」など、結論が違う事項もある。「これは全区で同じ対応を する」「これは独自の対応をする」などの調整が必要なものもあると思われる。
- ・引き続き依頼するものの中にも費用弁償を行っているものと行っていないものがある。整理が 必要ではないか。
- ・大変な作業であり、努力されている。まずはこの内容で取り組んではどうか。

2 前回推進委員会(H22, 11, 29)を受けての取り組み

○ 推進本部会議 (1月18日) の中で、着実に見直しを実行するよう周知徹底を図るとともに、 全局・区・室長に対し、文書により詳細を示し、見直しを依頼した (2月2日)。

周知徹底した事項

- (1) 廃止・内容等を改善するもの
 - ○「情報提供」「提案」と分かるように、文書に明記すること。
 - 廃止に伴って混乱が生じることがないよう、必要な手だてを講じること。

(2) 引き続き依頼するもの

- ○「廃止(情報提供・提案への変更を含む)」や「内容等の改善(文書の改善、類似する事項の 一本化、費用弁償の実施など)」ができないか、引き続き検討すること。
- (3) 見直し方針について検討中のもの
 - 速やかに見直しを検討・実施すること。

<留意事項>

複数の区で実施している事項のうち、区によって検討結果が異なるものについては、所管局も含めた関係課間で引き続き情報・意見交換を行いながら、見直しを進めること。

3 平成22年度末時点の見直しの状況

○ 平成 22 年度末時点での見直しに向けた取り組み状況を調査したところ (平成23年5月)、 前回調査時 (22年度中間期) と比較し、見直しの検討はさらに進んでいる。

〈22 年度末時点での再検討に係る集計結果概況〉

見直しの方向	協力依頼の件数 (20~21年度に依頼したもの。終了事業を除く)				
兄担し07万円	21 年度期末		22 年度中間期		22 年度期末
(1) 協力依頼を廃止	23 件(3.1%)		260 件(34.2%)		267件(35.2%) [131項目]
① 廃止	9件(1.2%)		29 件(3.8%)		37 件(4.9%)
② 情報提供・提案に変更	14件(1.9%)		231 件(30.4%)		230 件(30.3%)
(2) 引き続き依頼	572件(78.2%)		462 件(60.7%)		465 件 (61.2%) [191 項目]
① 現在の内容で引き続き依頼	481件(65.8%)		371 件(48.8%)		366 件 (48. 2%)
② 内容等を改善	91件(12.4%)		91件(11.9%)		99件(13.0%)
(3) 引き続き検討中	137件(18.7%)		39件(5.1%)		27 件(3.6%)[23 項目]
計	732件(100%)		761件(100%)		759 件(100 %) [304 項目]
(4) 22 年度の新たな依頼					20件 [12項目]

【参考1】(2)引き続き依頼したいと考えているもの(主なもの)

- ○住民に確実に伝える必要がある事項、自治協議会等にお願いする以外に周知の方法が ないもの。
 - 例)・地域での生活に密接に関わる情報(ごみ収集日や工事のお知らせ)の周知
 - ・福祉や健康に関する情報の周知(広報紙、検診のお知らせ等の回覧・配布) など
- ○市施策に地域の意見を反映させるために出席していただくことが必要な審議会等や、 地域と行政の連携を図るために必要な連絡会議等の出席依頼。
 - 例)・各種の審議会など(審議会、委員会など)への出席
 - ・地域と行政との連絡会議(自治協議会・行政連絡会議、各分野の連絡会議など)への出席 など
- ○地域との関係が深いものや地域で選出していただくことがどうしても必要な委員等の 推薦。
 - 例)・国勢調査調査員、選挙立会人、民生委員、公民館長推薦委員の推薦 など

【参考2】(4)22年度に新たに協力依頼を行ったもの(主なもの)

- ・地域での生活に密接に関わる情報(工事のお知らせ)の周知
- ・アンケート調査への回答(自治協議会・自治会等のアンケート、体育指導委員の推薦・選考方法に係るアンケート)
- ・委員等の推薦(体育指導委員) など
- また、各所属において、可能なものから速やかに見直しを実行している。

【参考】協力依頼の見直しの実行状況(平成22年度末時点)

(1) 協力依頼を廃止131 件/267 件 (49.1%)① 廃止21 件/37 件 (56.8%)② 情報提供・提案に変更110 件/230 件 (47.8%)

(2)② 内容等を改善のうえ、引き続き依頼 64 件/99 件(64.6%)